



労協議長 首藤信次郎

営業職員は泣いている

金子社長は責任を取れ!!

組合に一言の相談もせず会社を合併させ、その結果は営業員の大量脱落、業績不振、不祥事の多発である。

金子社長には、社員を信頼し対話する精神が欠落している。一片の通達で社員が盲従するほど偉大な存在なのか。

合併後、会社が急激に悪くなったことは皆知っている、どういう点で実績を挙げたのか、宮本会長共々説明せよ!

社内二組合の上部組織である労協との団交を拒否し、所属組合との交渉はたったの一時間で切り上げ、最近では役員さえ出席しない。

公開質問状には拒否回答、会社を批判した全労組に対しては組合事務所取り上げ、チェックオフ拒否、事前協議拒否等の脅しをかけてくる。

レディスユニオンには女の団体だと思って事務所を貸さない。このような汚いやり方は数え挙げればきりが無い。

全労組にたいする事務所取り上げ問題は、組合の猛反撃に合い、新労働協約締結という形で通告を撤回したが、30年の歴史ある組合に宣戦布告するような無法体質では物事総てうまくいくはずがない。

今回の不祥事によって会社は巨額の損失を被っているが、社長自身の処分は極めて軽い。保険金部が暴走した!社長は知らなかったという弁解を信ずる者がいるのか、部下に責任を転嫁する卑怯な態度ではないか。三菱自動車や雪印のようにトップのウソは会社を破滅に導く。

保険金支払いという、会社の最重要事項を社長が知らないなどあり得るはずもない。この件に関する役員会の議事録を公開せよ!

しかも謹慎中の身でありながら、生保協会長を引き受けるとはあまりにも非常識。世間の強い反発に合い、現場で泣かされている営業職員のためにも、社長は潔くけじめをつけるべきである。